

カブクラブ担当 リーダーガイド



CUB

このガイドには、カブクラブ担当リーダーの役割、子どもたちと協力するためのヒント、例会でのアクティビティや奉仕事業のアイデアなどが含まれています！



Lions International

カブクラブ結成、 おめでとうございます!

カブ・プログラムは子どもたちを対象に特別に設けられ、ボランティア活動の喜びを教えるとともに、困っている人々のために生涯にわたって献身し続けていくよう導きます。

カブクラブを担当することは、ライオンズクラブ内に家族ぐるみの環境を生み出そうとする決意の表れです。このプログラムは、クラブの例会、資金獲得活動、奉仕事業にカブを組み入れることを考えるよう奨励するものです。カブクラブが独自に地域社会に奉仕し、参加するよう促すこともできます。

カブ・プログラム担当リーダーには、リーダーであることの意味について、若い世代がビジョンを描けるよう支援するすばらしい機会が待ち受けています。ボランティア活動

は子どもたちが独特な視点で世界を見るために役立ち、共感、思いやり、責任感を養います。カブは、私たちの組織を担う将来のレオやライオンズなのです!



目次

本ガイドは、カブクラブ担当リーダーがその役割と、子どもたちと協力する方法、効果的な例会や奉仕事業を計画する方法を学ぶために役立つでしょう。

カブクラブ担当リーダーとしての役割.....	4
カブクラブの運営	5-6
子どもたちと協力する方法	7-9
カブクラブのリーダーシップ	10-12
奉仕事業の企画	13-15
奉仕事業プランナー	16
奉仕事業の成果の測定	17
カブの例会でのアクティビティ.....	18
カブの例会で行うアクティビティの企画書	19

カブクラブ担当リーダーとしての役割

カブクラブ担当リーダーがカブクラブに対して果たす役割にはさまざまな側面があり、状況に応じて使い分ける必要があるでしょう。このような役割には以下が含まれます。

指導

- カブクラブ役員を支援し、カブがリーダーとしての可能性を発揮できるよう手を貸します。
- カブに計画と組織の重要性を教えます。
- 子どもたちがカブとしての体験を各自の生活と結びつけられるよう支援することで、学んだことを覚えて理解し、共感を育む能力を高めます。適切な場合には常に、活動を通してどのように感じたか、自分とその体験していることには関係があるか、といったことをカブに尋ねてみてください。

意欲の喚起

- 青少年に意欲を持たせることの意味と、仲間を受け入れられること、成果を認められること、個人的な達成感を味わうことなど、彼らを力づける要因を理解します。
- 情熱を持ちましょう！良い働きをし、困っている人々を助けたいという願いは、ほとんどのカブにとって十分な動機となります。

助言

- カブに耳を傾け、そのニーズを理解しましょう。カブの相談に乗るべき時と、彼らに責任を持たせ、決断させるべき時を判断します。

連絡

- カブの活動の情報をライオンズクラブに伝えることを含めて、スポンサー・ライオンズクラブとカブクラブの橋渡しとしての役割を果たします。
- カブからレオへ、またレオからライオンズクラブ会員への移行を支援するロードマップを作ります。カブが12歳になったら、レオとして奉仕を続けることを考えるよう奨励してください。カブはレオクラブの会員候補の絶好の供給源であり、レオはライオンズクラブの会員候補の絶好の供給源です。

奉仕の手本

- 地域社会と他者への配慮の模範を示すことで、カブクラブ会員が地域社会奉仕の利他的・慈善的な側面を理解できるよう支援します。





カブクラブの運営

カブの年度の適切な始め方

以下は、全員が参加する形でカブの年度を開始する方法についての提案です。

期待を設定する

初回の例会で、カブに期待される行動規範を設けます。子どもたちが成長を遂げるのは、行動と活動への取り組みに関して、自分に何が期待されているかをはっきりと理解した時です。年度を通じて守りたい決まり事をカブに出し合ってもらうことを含めて、全員で協力して共通の規則と合意事項を決めます。

自分が決定に寄与した規範であれば、子どもたちは守ろうとするものです。規則に従わなかった場合にはどうなるかについても、明確にしておきます。カブの行動に関しては一貫性を保つよう to してください。つまり、良くできれば褒め、規則に従わなかった場合には決められた通りに対処します。

チーム作り

チーム作りのゲームやアクティビティを通して、カブが互いに、またカブクラブ担当リーダーと知り合えるよう支援しましょう。チーム作りのアクティビティは、カブが互いにつながり、知り合う機会となります。これは、カブが心を通わせ、自分たちの共通点を見つけ、新しい友人を作り、仲間の新しい側面を発見し、友達の輪を広げるために役立つかと思います。

ライオンズ・インターナショナルの歴史を伝える

ライオンズ・インターナショナルは、世界中に140万人余りの会員を擁する世界最大の奉仕クラブ組織です。現在、200を超える国と地域に50,000近くのライオンズクラブがあります。話す言葉、信じる宗教、政治的信条などを問わず、すべての会員は困っている人々を助けるという共通の目的で結ばれています。



ご存知ですか...

カブ・プログラムは、ライオンズ・インターナショナル家族会員プログラムの1要素として、2009年7月1日に始まりました!

年間計画

年度内に何をしたいか、カブ全員で話し合います。彼らにアイデアを出し合ってもらい、そのすべてを書き留めます。カブの年齢と所属ライオンズクラブの責任のレベルに基づき、この話し合いにはアイデアを持って臨むようにしてください。カブの答えによっては、特定の事業に関するワーキンググループを設けるとよいでしょう。年間計画を立てる時には、短期計画、つまりその後の数回の例会または数カ月で行いたいことから始めることをお勧めします。カブの当面の関心は年度が進むにつれて変わる可能性があるため、計画には柔軟性を持たせましょう。

ライオンズ・インターナショナルからのお願い

カブクラブ担当リーダーが決まったら、Lion Portalで報告してください。個々のカブを報告する必要はなく、カブクラブ担当リーダーだけでかまいません。カブクラブの結成に際して、ライオンズ・インターナショナルに納入金を収める必要はありません。





子どもたちと協力する方法

強いクラブには強い絆がある

活気あふれるカブクラブの会員は、ともに奉仕する意思があるだけでなく、ともに奉仕したいと願っています。カブクラブ担当リーダーは、活力あふれるカブクラブの構築と維持に貢献します。以下は、成功するカブクラブの主要要素です。

- カブの社会性と情動のスキルを育てる
- 自尊心と自信を培う
- 健全で関係中心のコミュニティを維持する

社会性と情動の学習

社会性と情動の学習 (SEL) とは、あらゆる青少年と若年成人が知識、スキル、態度を身につけ、適用することで、健全なアイデンティティを構築し、感情を制御し、個人的・集団的な目標を達成し、他者に共感してそれを示し、支え合う関係を確立して維持し、責任と思いやりのある決定を下せるようにするプロセスです。この種の学習を組み入れ、会員にこうしたスキルを伸ばすよう促しているカブクラブは、関係中心のコミュニティによって健全な環境を維持し、力強いチームを作っています。

社会性と情動の学習に関する詳しい情報は、ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) のライオンズクエスト・プログラムをご確認ください。

関係中心の コミュニティを構築する

関係中心のコミュニティは、安全で思いやりのある、参加型の十分に管理された環境作りを支援することで構築されます。それは、見てもらえる、聴いてもらえる、知ってもらえる、尊重してもらえる、深く思いやってもらえると、全員が感じる場所です。LCIFライオンズクエスト・プログラムによって実証された研究によると、関係中心のコミュニティは立ち直る力を養い、青少年に学業能力を最大限に発揮させ、社会性と情動を健全に育てることが確認されています。クラブの会員たちがこの種のコミュニティに所属していると感じるなら、彼らがクラブに留まり、ともに奉仕することに喜びを抱き、他者にも参加を呼びかけたいと思う可能性が高まるでしょう。

新カブをクラブになじませるために役立つ楽しい方法の一つが、入会式を開催して彼らを正式に歓迎することです。入会式でクラブの活動に参加するよう新カブに奨励すれば、彼らはクラブに溶け込みやすくなるはずです。カブクラブ入会式ガイドは lionsclubs.org/ja/Cub に掲載されています。

現会員を維持する

クラブ会員に満足感を持たせ、クラブに留まりたいと思わせ続けることも、新会員の勧誘と同様に重要です。クラブにまとまり、喜び、魅力があって、貴重な地域社会奉仕を提供している限り、カブはクラブに価値を見出し、参加し続けたいと思うはずで、観察力のあるカブクラブ担当リーダーは、カブを参加させ、関与させることでその退会を防ぐことができます。カブクラブ担当リーダーは以下を行うべきです。

- 会員を認め、感謝し、労に報いる
- 会員にクラブでの役割を持たせることでその関与と責任感を高める
- 口頭でクラブ会員へのアンケート調査を行い、彼らが熱意を持てる事業を見極める
- 事業や活動に関する情報を常に会員に伝達する
- 交流行事を企画して会員同士の結束を高める
- 指導力育成の機会を活かすよう奨励する
- 家族を活動やライオンズクラブに参加させる

適切な監督

例会や外出先を含めて、カブが常に十分な監督下に置かれるようにしてください。カブの人数に合わせて、監督が行き届くようにしてください。ライオンズ・インターナショナルは、カブの活動の度に2人以上の成人を立ち合わせることを推奨しています。カブの年齢が低ければ、子どもに対する成人の比率を高める必要があります。社会見学、奉仕、資金獲得といった外出先での活動に際しては、カブに対する責任は自分にあることを、監督者が明確に理解するようにしてください。児童を参加させる場合に地域で義務付けられている適切な安全対策について、地域の法律を確認し、地域当局に助言を求めるようにしてください。

許可書

カブの外出や活動に保護者が同行できない場合には、許可書に保護者の署名をもらうようにしてください。カスタマイズできるテンプレートが lionsclubs.org/ja/Cub に掲載されています。







カブクラブのリーダーシップ

クラブ会員の間でカブを役職に就かせることもできます。カブが例会や活動で役割を果たすよう促すことを考えてください。例えば、出席簿を付いたり、その週の活動を決めたりするなど、メンバーは特定の責任を交代で担うことができます。

カブがカブクラブに所属している場合や、一定の年齢に達している場合には、必要に応じてクラブ役員を選出したり、任命したりできます。役職や責任としては、例えば以下が挙げられます。

- **会長** - クラブ例会の議長を務め、ライオンズクラブ役員との会議で最新情報を報告する
- **副会長** - クラブ例会の共同議長を務め、カブの活動に関する報告書を作成し、会長が任務を遂行できない時にはカブを代表する
- **幹事** - クラブの議事録を付け、出席を取る
- **事業コーディネーター** - 事業を主導または管理し、クラブに最新情報を報告する

可能であれば、ライオンズクラブ会員にカブクラブ役員を支援してもらおうとよいでしょう。

カブの指導力を養う

カブが役職に就いていなくても、彼らが指導力を発揮できるようにする方法は数多くあります。

- 一人ひとりが作業や目的を持つようにし、個々のカブの才能を見極めて、それらを活かすよう促す
- 年度内(または次の数カ月間)の「やりたいことリスト」を作り、独自の焦点を決めるよう促す
- ライオンズを含めて全員に交流の機会を与え、彼らが協力できるよう支援する
- 新しいアイデアに耳を傾ける
- カブの失敗を責めず、説明責任を持たせる
- その場でフィードバックを提供する
- 期待を設定する

責任

このプログラムを成功させる重要な要素は、参加者に適度な責任を持たせることです。活動が年齢に合っていないと、子どもたちは飽きてしまい、ボランティアに関心を示さなくなります。逆に、重すぎる責任を負わされると、挫折感を味わって終わることになりかねません。適度な責任を持たせれば、子どもたちは学び、育ち、活躍します。子どもたちが担える責任の種類のを、年齢層別について挙げていきます。

3歳以下のカブ

幼児にはしきりに手伝いたがる傾向がありますが、彼らの「手伝い」は大して役に立たないこともよくあります。この年齢の子どもたちにとって最も重要なのは、手伝ってもらうことで面倒が生じても苛立つことなく、彼らの手伝いたい、という熱意を打ち砕かないことです。子どもたちの努力を必ず褒めてあげてください。この時期は彼らの成長において重要であり、手を貸すことが生活の一部であると理解するための下地を作ることができます。

3歳以下の子どもが手伝える作業としては、以下が挙げられます。

- 物を片付ける
- 物を仕分ける
- 2つの選択肢を与えられた時に、簡単な決定をする
- 他の人々のために絵を描く、簡単な贈り物を作る
- 物のある場所から他の場所へと運ぶ
- テーブルの準備をする
- 分け合うことを学ぶ
- 簡単な繰り返し作業を行う



4～7歳のカブ

この年齢層になると、子どもたちは「自分でやってみたい」という欲求を持つようになります。手伝うことへの熱意を持ち続けている場合もあれば、そうでない場合もあります。彼らに対しては、決断の機会や、独りで作業する機会を増やすようにします。また、良い働きをする度に、欠かさず褒めるようにしてください。

4～7歳の子どもが担える作業としては、以下が挙げられます。

- 旗を持つ
- 宣誓や斉唱の音頭を取る
- ゴミを出す
- スケジュールを守る
- 他の子どもたちと分け合う
- 複雑な決定を下す
- 年下の子どもたちを手伝う
- 行事で挨拶をしたり、登録の手伝いをする

8～12歳のカブ

この年齢層の子どもたちは、増えていく責任に対応できます。彼らは継続によって成長し、期待できることは何かを知りたいと思っています。この年齢層の子どもたちにとって重要なのは、良い働きをすれば褒められる、責務を果たさなかった場合にも相応の結果が伴う、と理解することです。

8～12歳の子どもが担える作業としては、以下が挙げられます。

- 年下の子どもたちを助ける
- 簡単な金銭のやりとりをする
- 他の子どもたちを率いる
- 決定を下す
- 事業を企画する





奉仕事業の企画

カブクラブは、地域社会奉仕事業を通して地域と世界に変化をもたらしています。カブはさまざまな形で奉仕できます。ライオンズクラブは、カブが主にライオンズと奉仕をともにするか、独自の活動を企画するか、その両方かを決定すべきです。ライオンズの例会に合わせてカブを独自の活動に取り組みさせることもできますし、ライオンズクラブの奉仕事業に参加させることもできます。奉仕事業では、カ

ブクラブ担当リーダーはカブに、それぞれの年齢とやりたいことに合った責任を割り当てるべきです。例会では、カブに各自の体験について話すよう奨励してください。あるいは、カブ独自のセクションを設けて、彼らにとって重要な特定のテーマについて学べるようにしてください。



奉仕事業を企画する

以下は、事業を企画する際にカブクラブ担当リーダーが考慮すべきことの基本的な概要です。

地域社会のニーズを見極める

カブクラブ会員との話し合いを通して地域社会に影響を及ぼしている問題を見極め、それらに対応する奉仕事業のアイデアを出し合ひましょう。同時に、クラブ会員の関心も考慮します。各自が目的を身近に感じれば、奉仕はより楽しくやりがいのあるものとなるでしょう。

費用を算出する

クラブの現在の資金と人材を確認します。別のカブクラブやスポンサー・ライオンズクラブとの共同事業を設けることで、用品や活動の費用を分担することを考えましょう。

詳細を詰める

スケジュールを決めます。必要に応じて学校や地域当局の許可を得ます。必要な用品をすべて確保し、クラブ会員に作業を割り当てます。

事業をPRする

事業に関する情報をメディアと地域社会に伝えます。適切な場合には、地域の各所に大きな看板を出しましょう。

カブとライオンズが共同で奉仕するかを考える

奉仕はカブとライオンズにとって、互いから楽しく学ぶことのできるまたとない機会となります。共同奉仕事業に参加することは、地域社会にプラスのインパクトを及ぼすだけでなく、ライオンズとカブの双方に利益をもたらすことにもなるのです。ライオンズにとっては、活動のための新鮮な視点やアイデアが得られ、地域社会で成果を高める能力が強化されます。カブにとっては、生涯奉仕を続けていく意欲が生まれ、ライオンズの経験と専門知識に学びながら、将来ライオンズのリーダーになる力を身につけられます。こうした協力には共同奉仕事業の他に、互いの交流活動や行事への参加も含めることができます。

奉仕事業案

以下は、ライオンズ・インターナショナルのグローバル重点分野の中で、カブクラブが選んで行える事業の例です。このリストは「カブのためのアクティビティブック」にも掲載されていますが、ここに含めますので参考にしてください。

小児がん

- カードを励ましの言葉で埋めて、地元のがんセンターに提供する。
- 小児がん患者が楽しめそうなおもちゃを集める地域運動を実施する。
- 地域の病院を訪問し、入院している子どもたちにおもちゃやお菓子の袋を届ける。

糖尿病

- 学校で毎週活動するウォーキング・クラブを作り、歩いた後で健康的なおやつを配る。
- 自分の教室に新鮮な果物や野菜を持っていき、健康に良いさまざまな食品を食べてみるよう、クラスメートに促す。
- 食品に含まれる糖分と健康的なおやつのレシピを学ぶ。
- ライオンズクラブStridesイベントのPRポスターを作る。

災害支援

- 地域社会のリーダーを招いて、家族で緊急事態に備える方法について話してもらう。
- 丁寧に扱われた中古のおもちゃを消防署や警察署に寄付し、緊急時に子どもたちに使ってもらう。

環境保全

- 地域の海岸、公園、その他の公共の場を清掃する。終わったら、木や花を植えることでその区域を美化できる。
- 通っている学校の他の生徒を放課後の自然散策に連れていく。観察して質問するよう、仲間の生徒に奨励する。終わったら、自分たちの体験を絵に描くことができる。
- ガラス、プラスチック、その他のリサイクル資材を収集し、リサイクル工場に届ける。

人道支援

- 動物保護施設でボランティアを行う、または動物のための寄付品を集める。
- 高齢者介護施設で午後のボードゲーム大会を開催する。クッキーを焼いて持っていく。

食料支援

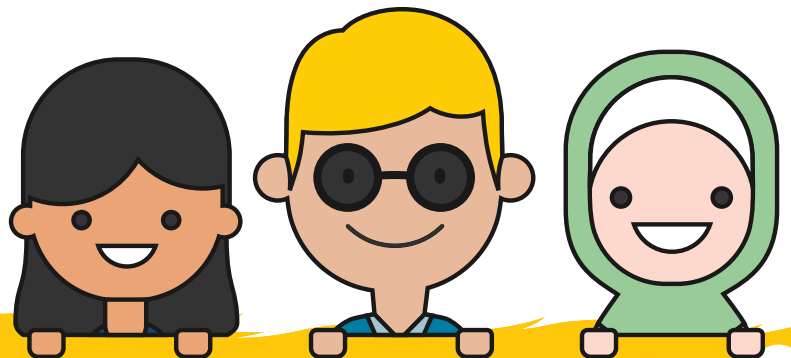
- 通っている学校、公民館、教会などで健康的な食事を出すイベントを開催する。
- 地域の保護施設や無料食堂に寄付できる食品を集める、または作る。
- ライオンズクラブが寄付を募って集まった食品を仕分ける。

視力保護

- 目の不自由な人々のために、ボランティアで本を録音する。
- 点字を学ぶことで地域社会の認識向上に役立てる。
- 目の不自由な人々を支援している地域パートナーについて学ぶ。

青少年支援

- 助言を書いた歓迎カードを作って新入生に贈る。
- 地域の図書館や公民館で子どもたちの読書会を開催する。
- 学校や図書館で本の交換会を開催する。



奉仕事業プランナー

カブクラブが地域社会に貢献できる方法のすべてをリストにしてください。クラブが行いたい奉仕事業を選んだら、この奉仕事業プランナーを役立てて奉仕事業の計画を立てましょう。

奉仕事業: _____

実施日: _____

実施時間: _____

実施場所: _____

この奉仕事業を行うことでクラブが達成したいことは何ですか?

誰に奉仕しますか?

その奉仕事業を完了するためにクラブが行う必要のある作業を、順を追って書き出してください。

その奉仕事業を行うために必要な用品は何でしょうか?

クラブのどのカブが参加して手伝ってくれますか?

その奉仕事業を行うには資金が必要ですか? 必要な場合、その資金はどうやって確保しますか?

奉仕事業の成果の測定

事業が終わったら、その成果と内容を振り返ります。

成功はどうやって祝いますか？

何人に奉仕しましたか？

クラブその他のボランティアは何人参加しましたか？

事業で資金を獲得した場合には、クラブが獲得した資金はいくらでしたか？

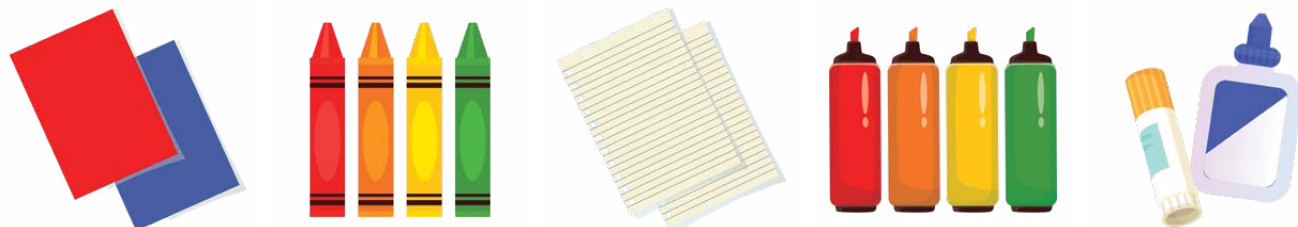
事業の最大の成果はどのようなことだったでしょうか？

事業の最大の課題はどのようなことだったでしょうか？

この事業を再び行いますか？それはなぜでしょうか？

カブの例会でのアクティビティ

奉仕事業を企画して実施すること以外にも、カブの例会で使える数々の楽しいアイデアがあります。



基本的な用品

例会で頻繁に使われ、用意しておくべきいくつかの文房具があり、それらは以下の通りです。

- 紙
- 鉛筆
- ペン
- クレヨン
- マーカー
- 大きめの紙、またはホワイトボード
- ホワイトボード用マーカー

年上の子どもに比べて集中力が続かない幼いカブのために、何らかの基本的なおもちゃを用意しておいてもよいでしょう。図画工作に使う材料の寄付を、ライオンズクラブの会員に依頼することもできます。以下のような材料が考えられます。

- 各種の本
- 積み木やブロック
- パズル
- 塗り絵やパズルの本
- のりやスティックのり
- 工作用の木製の棒
- ステッカー
- 毛糸
- ペイントマーカー
- 中型/大型ビーズ
- 紙皿
- 茶色い紙袋

例会でのアクティビティの例

「カブのためのアクティビティブック」には、奉仕事業案に加えて、カブクラブ例会でのアクティビティとして絶好のアイデアもさまざまに含まれています。ほとんどのアクティビティはすべての年齢で行えるように設計されていますが（適宜変更を加えた上で）、特定の年齢層に適したアクティビティもいくつかあります。カブが年間計画の立案に貢献できるよう、このアクティビティブックを彼らと共有してください！

カブクラブ担当リーダーは、カブにとって最適なアクティビティを決めることができます。担当するカブたちのニーズや現状に合ったアクティビティになるよう、ご自由に変更を加えてください。カブの反応によって、予定以上に時間のかかるアクティビティもあるでしょう。また、担当のカブたちではうまくいかないアクティビティもあるかもしれません。次回に向けて、そうしたアクティビティに関するフィードバックを記録しておきましょう。

年下のカブは、年上のカブに比べて集中力が続かないことにも配慮しましょう。幼い子どもを飽きさせないよう、別のアクティビティを用意しておけば、彼らが他のカブの集中力を妨げることはないでしょう。



カブの例会で行うアクティビティの企画書

例会の日付	アクティビティ	メモ



カブのためのアクティビティブック、カブ・プログラム・スタートガイド、許可書、勧誘資料、塗り絵ページを含むカブ・プログラム関連リソースについては、lionsclubs.org/ja/Cubをご確認ください。

ライオンズクラブ国際協会
会員開発部

300 W 22nd Street
Oak Brook, IL, USA 60523
Email: membership@lionsclubs.org



lionsclubs.org/ja/Cub